様式第１号

令和　　年　　月　　日

宇城広域連合長　守田　憲史　様

住　　　　所：

商号又は名称：

代表者名：

㊞

公募型プロポーザル参加申出書

下記の業務に係る提案資格について確認されたく、所定の書類を添えて参加を申し出ます。

なお、参加資格要件を満たしていること並びにこの申出書及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

　業務名　　宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託

【担当者連絡先】

　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

　　　　　　　　　　　　　担当部署：

　　　　　　　　　　　　　担当者（役職・氏名）：

　　　　　　　　　　　　　電話番号：

　　　　　　　　　　　　　電子メール：

様式第２号

事 業 者 の 概 要

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 概　　　要 |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者 |  |
| 所在地 |  |
| 設立年月日 |  |
| 資本金額 |  |
| 従 業 員 数 | 総 人 員 名 |
| 沿　　　革 |  |
| 事業内容  (代表する建物) |  |

様式第３号

令和　　年　　月　　日

宇城広域連合長　守田　憲史　様

協 力 事 務 所 参 加 届

下記の業務に係るプロポーザルの応募に当たり、事業者の協力事務所として参加します。

記

業務名　　消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託

事業者名

協力事務所名　　　　：

代表者（役職・氏名）：

所在地：

担当者：

電　話：

ＦＡＸ：

電子メール：

再委託される業務範囲

様式第４号

令和　　年　　月　　日

配 置 技 術 者 一 覧

商号又は名称：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 配置技術者 | 氏名／所属 | 協力事務所を活用する理由 |
| １ 管理技術者 | 氏名  所属 |  |
| ２ 建築総合主任技術者 | 氏名  所属 |  |
| ３ 構造担当主任技術者 | 氏名  所属 |  |
| ４ 電気設備担当主任技術者 | 氏名  所属 |  |
| ５ 機械設備担当主任技術者 | 氏名  所属 |  |
| ６ コスト担当主任技術者 | 氏名  所属 |  |

※ 所属については、事業者名又は協力事務所名を記載すること。

※ 所属が協力事務所の場合は「協力事務所を活用する理由」を記載すること。

様式第５号

業　務　実　績　書

商号又は名称：

１　企業の実績

ア　業務実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設（業務）名  及び発注者 | 業務概要 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 種別 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 平成○年○月  ～ 平成○年○月 |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～ 平成○年○月 |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～ 平成○年○月 |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～ 平成○年○月 |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～ 平成○年○月 |  |
| ㎡ |

※ 同種業務と類似業務を合わせて５件まで同種業務を優先して記載すること。

※ 確認書類（PUBDISの業務カルテ、計画通知書又は確認申請書、契約書の写し等）をそれぞれ提出すること。

※「種別」欄には「同種」又は「類似」を記載すること。

イ　耐震構造建築物の設計実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設（業務）名  及び発注者 | 業務概要 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 種別 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 平成○年○月  ～ 平成○年○月 |  |
| ㎡ |

※ 業務概要の記載例　…　Ｉ類-Ａ類-甲類

※ 耐震安全性の分類がわかる書類を提出すること。

ウ　企業の換算有資格者数

|  |
| --- |
| 名 |

※ 確認書類を添付すること。（建築士事務所登録に添付する所属建築士名簿等）

※ 評価要領３(１)ウに基づく計算根拠を別途（様式は任意）添付すること。

２　配置技術者の経歴

ア　管理技術者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 年齢 | 歳 | 経験年数 | 年 |
| 主な資格名 |  | 取得年月 | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |

※ 保有する資格については、資格を証明する書類（資格証等の写し）を提出すること。

※「経験年数」は、建築設計業務の経験年数を記入すること。

※「主な資格名」の欄には、一級建築士他本業務進行に有効な資格を優先とし記入すること。

① 業務実績（同種業務と類似業務を合わせて３件まで、同種業務を優先）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 施設（業務）名  及び発注者 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 携わった  立場 | 受賞歴 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |

※「種別」欄には「同種」又は「類似」を記載すること。

② 耐震構造建築物の設計実績

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 施設（業務）名  及び発注者 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 携わった  立場 | 受賞歴 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 年　月  ～　　年　月 |  |  |
| ㎡ |

※ 記載した業務実績については、確認書類（PUBDISの業務カルテ、計画通知書、契約書の写し等）を提出すること。

③ 手持ち業務の状況（令和元年７月現在）（４件まで）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務名 | 発注者 | 履行期間 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |

イ　建築総合主任技術者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 年齢 | 歳 | 経験年数 | 年 |
| 主な資格名 |  | 取得年月 | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |

※ 保有する資格については、資格を証明する書類（資格証等の写し）を提出すること。

※「経験年数」は、建築設計業務の経験年数を記入すること。

※「主な資格名」の欄には、一級建築士他本業務進行に有効な資格を優先とし記入すること。

　① 業務実績（同種業務と類似業務を合わせて3件まで、同種業務を優先）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 施設（業務）名  及び発注者 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 携わった  立場 | 受賞歴 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |

※「種別」欄には「同種」又は「類似」を記載すること。

② 耐震構造建築物の設計実績

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 施設（業務）名  及び発注者 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 携わった  立場 | 受賞歴 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 年　月  ～　　年　月 |  |  |
| ㎡ |

※ 記載した業務実績については、確認書類（PUBDISの業務カルテ、計画通知書、契約書の写し等）を提出すること。

③ 手持ち業務の状況（令和元年７月現在）（４件まで）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務名 | 発注者 | 履行期間 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |

ウ　構造担当主任技術者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 年齢 | 歳 | 経験年数 | 年 |
| 主な資格名 |  | 取得年月 | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |

※ 保有する資格については、資格を証明する書類（資格証等の写し）を提出すること。

※「経験年数」は、建築設計業務の経験年数を記入すること。

※「主な資格名」の欄には、一級建築士他本業務進行に有効な資格を優先とし記入すること。

① 業務実績（同種業務と類似業務を合わせて３件まで、同種業務を優先）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 施設（業務）名  及び発注者 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 携わった  立場 | 受賞歴 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |

※「種別」欄には「同種」又は「類似」を記載すること。

② 耐震構造建築物の設計実績

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 施設（業務）名  及び発注者 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 携わった  立場 | 受賞歴 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 年　月  ～　　年　月 |  |  |
| ㎡ |

※ 記載した業務実績については、確認書類（PUBDISの業務カルテ、計画通知書、契約書の写し等）を提出すること。

③ 手持ち業務の状況（令和元年７月現在）（４件まで）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務名 | 発注者 | 履行期間 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |

エ　電気設備担当主任技術者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 年齢 | 歳 | 経験年数 | 年 |
| 主な資格名 |  | 取得年月 | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |

※ 保有する資格については、資格を証明する書類（資格証等の写し）を提出すること。

※「経験年数」は、建築設計業務の経験年数を記入すること。

※「主な資格名」の欄には、一級建築士他本業務進行に有効な資格を優先とし記入すること。

① 業務実績（同種業務と類似業務を合わせて３件まで、同種業務を優先）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 施設（業務）名  及び発注者 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 携わった  立場 | 受賞歴 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |

※「種別」欄には「同種」又は「類似」を記載すること。

※ 記載した業務実績については、確認書類（PUBDISの業務カルテ、計画通知書、契約書の写し等）を提出すること。

② 手持ち業務の状況（令和元年７月現在）（４件まで）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務名 | 発注者 | 履行期間 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |

オ　機械設備担当主任技術者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 年齢 | 歳 | 経験年数 | 年 |
| 主な資格名 |  | 取得年月 | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |

※ 保有する資格については、資格を証明する書類（資格証等の写し）を提出すること。

※「経験年数」は、建築設計業務の経験年数を記入すること。

※「主な資格名」の欄には、一級建築士他本業務進行に有効な資格を優先とし記入すること。

① 業務実績（同種業務と類似業務を合わせて３件まで、同種業務を優先）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 施設（業務）名  及び発注者 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 携わった  立場 | 受賞歴 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |

※「種別」欄には「同種」又は「類似」を記載すること。

※ 記載した業務実績については、確認書類（PUBDISの業務カルテ、計画通知書、契約書の写し等）を提出すること。

② 手持ち業務の状況（令和元年７月現在）（４件まで）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務名 | 発注者 | 履行期間 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |

カ　コスト担当主任技術者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 年齢 | 歳 | 経験年数 | 年 |
| 主な資格名 |  | 取得年月 | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |
|  | 年　　月 | | |

※ 保有する資格については、資格を証明する書類（資格証等の写し）を提出すること。

※「経験年数」は、建築設計業務の経験年数を記入すること。

※「主な資格名」の欄には、一級建築士他本業務進行に有効な資格を優先とし記入すること。

① 業務実績（同種業務と類似業務を合わせて３件まで、同種業務を優先）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 施設（業務）名  及び発注者 | 構造・階数 | 業 務 期 間 | 携わった  立場 | 受賞歴 |
| 延床面積 |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |
|  |  |  | 平成○年○月  ～平成○年○月 |  |  |
| ㎡ |

※「種別」欄には「同種」又は「類似」を記載すること。

※ 記載した業務実績については、確認書類（PUBDISの業務カルテ、計画通知書、契約書の写し等）を提出すること。

② 手持ち業務の状況（令和元年７月現在）（４件まで）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務名 | 発注者 | 履行期間 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |
|  |  | 平成○年○月～平成○年○月 |

様式第６号

質　問　書

令和　　年　　月　　日

宇城広域連合長　　守田　憲史　様

　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

　　　　　　　　　　　　　担当部署：

　　　　　　　　　　　　　担当者（役職・氏名）：

　　　　　　　　　　　　　電話番号：

　　　　　　　　　　　　　電子メール：

宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託の公募型プロポーザルについて、次の項目を質問します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 書類名称 | 頁番号 | 質問事項 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第７号

令和　　年　　月　　日

宇城広域連合長　　守田　憲史　様

住　　　　所：

商号又は名称：

代表者名：

㊞

二 次 提 案 書 提 出 届

　下記の業務について、別添提出資料のとおり技術提案書等を提出します。

　業務名　　宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託

・提出資料

① 二次提案書提出届（本紙）

② 業務実施方針（様式第８－１号）

③ テーマ別提案書（様式第８－２、３、４、５号）

④ 参考見積書（任意様式）

【担当者連絡先】

　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

　　　　　　　　　　　　　担当部署：

　　　　　　　　　　　　　担当者（役職・氏名）：

　　　　　　　　　　　　　電話番号：

　　　　　　　　　　　　　電子メール：

様式第９号

令和　　年　　月　　日

宇城広域連合長　　守田　憲史　様

住　　　　所：

商号又は名称：

代表者名：

㊞

プレゼンテーション・ヒアリング出席者届出書

　宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託に関するプレゼンテーション・ヒアリングについては、下記の者が出席します。

記

出席者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 担　当 | 氏　　名 | 所　属 |
| １ | 管理技術者 |  |  |
| ２ | 建築総合主任技術者 |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |

※ プレゼンテーション・ヒアリングの出席者は、配置技術者の内、４名以内とし、管理技術者及び建築総合主任技術者は必須する。また、本届出書により届け出た者のみがプレゼンテーション・ヒアリングに参加することができる。

※ 所属については、事業者名又は協力事務所名を記載すること。

様式第10号

令和　　年　　月　　日

宇城広域連合長　　守田　憲史　様

住　　　　所：

商号又は名称：

代表者名：

㊞

辞　退　届

業務名：宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託

　表記業務については、都合により辞退します。

【担当者連絡先】

　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

　　　　　　　　　　　　　担当部署：

　　　　　　　　　　　　　担当者（役職・氏名）：

　　　　　　　　　　　　　電話番号：

　　　　　　　　　　　　　電子メール：

様式第11号

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　様

宇城広域連合長　　守田　憲史

参加資格確認結果通知書

　次の業務について、参加資格確認結果を通知します。

業務名：宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託

結果１：資格を有する者

　　参加資格を有することを認めます。

結果２：資格を有しない者

　次の理由により、資格を有することを認められません。

理由：

様式第12号

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　様

宇城広域連合長　　守田　憲史

一次審査　結果通知書

　宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザル一次審査の結果について、下記のとおり通知します。

記

業務名：宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託

結果１：二次審査対象者に選定

貴社を二次審査対象者に選定しました。

つきましては、令和元年９月２日（月）正午までに「消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザル」における技術提案書等一式及びプレゼンテーション・ヒアリング出席者届出書（様式第７号から９号等）の提出をお願いします。

結果２：非選定

　　次の理由により二次審査対象者に選定されませんでした。

理由：

様式第13号

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　様

宇城広域連合長　　守田　憲史

二次審査　結果通知書

　宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザル二次審査の結果について、下記のとおり通知します。

記

業務名：宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託

結果１：業務委託候補者に選定

　　二次審査の結果、貴社を候補者（最優秀者・次点者）に選定しました。

今後の手続き等については、別添資料をご参照ください。

結果２：非選定

　　審査の結果、次の理由により選定されませんでした。

理由：

（様式第８－１号）

＜ １　業務実施方針 ＞

・用紙はＡ３版　片面使用　※１枚のみ

・文字の大きさは10.5ポイント以上とすること。

　ただし、図表等に関係する文字の大きさはこの限りでない。

・横書きとする以外、段組等は自由とする。

・応募者が特定できる記載、表現は不可とする。

・提案テーマに従い、以下の考え方に沿った図表等を明示すること。

○防災拠点となる消防庁舎とその考え方

○設計チームの体制図とその特徴

○設計業務工程表とその考え方

〇事業全体の概略工程表

（様式第８－２号）

＜ ２ 個別提案テーマ (１) 災害活動拠点として災害に強く持続可能な庁舎 ＞

・用紙はＡ３版横使い　片面使用　※１枚のみ

・文字の大きさは10.5ポイン

ただし、図表等に関係する文字の大きさはこの限りでない。ト以上とすること。

・横書きとする以外、段組等は自由とする。

・応募者が特定できる記載、表現は不可とする。

・提案テーマに従い、以下の考え方に沿った図表等を明示すること。

○災害活動拠点室の配置計画・動線計画とその考え方

○災害活動拠点に必要な構造・設備、建物性能とその考え方

（様式第８－３号）

＜２ 個別提案テーマ (２) 訓練活動拠点としてあらゆる災害に対応できる訓練が可能な庁舎＞

（様式第８－４号）

・用紙はＡ３版横使い　片面使用　※１枚のみ

・文字の大きさは10.5ポイント以上とすること。

　ただし、図表等に関係する文字の大きさはこの限りでない。

・横書きとする以外、段組等は自由とする。

・応募者が特定できる記載、表現は不可とする。

・提案テーマに従い、以下の考え方に沿った図表等を明示すること。

○多種多様な訓練に対応できる訓練施設とその考え方

＜２ 個別提案テーマ (３) 住民への啓発拠点として火災予防や救急講習、体験型の消火や避難訓練ができる庁舎＞

・用紙はＡ３版横使い　片面使用　※１枚のみ

・文字の大きさは10.5ポイント以上とすること。

　ただし、図表等に関係する文字の大きさはこの限りでない。

・横書きとする以外、段組等は自由とする。

・応募者が特定できる記載、表現は不可とする。

・提案テーマに従い、以下の考え方に沿った図表等を明示すること。

○研修会等を柔軟・効率的に行える施設機能とその考え方

○体験型訓練・普及啓発施設機能とその考え方

（様式第８－５号）

＜２ 個別提案テーマ (４) 人と環境にやさしい庁舎＞

・用紙はＡ３版横使い　片面使用　※１枚のみ

・文字の大きさは10.5ポイント以上とすること。

　ただし、図表等に関係する文字の大きさはこの限りでない。

・横書きとする以外、段組等は自由とする。

・応募者が特定できる記載、表現は不可とする。

・提案テーマに従い、以下の考え方に沿った図表等を明示すること。

○ユニバーサルデザインに基づいた庁舎とその考え方

○省エネルギーと経済的合理性に優れた庁舎とその考え方